

高等部 地域協働学習

新たな取り組み「地域協働学習」の第5回目として5月15日(水)に陶芸班の生徒達が畑に出向き、就労継続支援 B 型事業所「チング」様や地域のボランティアの方々のご協力のもと、サツマイモ(シルクスイート)の植え付け作業を行ってきました。植え付けではボランティアの方々やチングの職員と一緒に一つ一つ丁寧に思いをこめた協働学習が行われました。また、学習中には、自分の名前を紹介したり、余暇の過ごし方を話したりするなど、身近な地域の方々と自然に繋がりがもてる場面も多く、有意義な学習となりました。

1回目のジャガイモの植え付けから約1か月が経ち、他の作業班が植えた食物(ジャガイモ)が大きくなっていることに喜ぶ生徒もあり、収穫が楽しみとなる学習が続いています。

